

事例の区分

事業区分	農業・農村整備（ほ場、用排水路等）事業
配慮概要	ホクリクサンショウウオ（絶滅危惧種）に配慮した農業用ダム建設

事業の概要

事業名	農業用ダム建設事業 寺田川地区
実施場所	鳳珠郡能登町俎倉地内
事業主体	石川県（担当課：農業基盤整備課）
実施期間	平成8年度～平成19年度
全体事業費	4,603,300千円（農業用水2,845,100千円、上水道1,758,200千円）
事業規模等	ダム1基（総貯水量46万 m^3 ：農業用水27万 m^3 、水道水15万 m^3 、堆砂量4万 m^3 ）
事業概要	寺田川ダム建設の際、ダム予定地に生息するホクリクサンショウウオを上流の湿地帯に移設保護を行った。

環境配慮の内容

- ・寺田川ダム建設に伴い、ダム建設予定地周辺の生息調査を行った。
- ・生息調査の結果、ダム建設予定地周辺で絶滅危惧種に指定されているホクリクサンショウウオの生息が確認された。
- ・その対応に当たり、石川県内の「ホクリクサンショウウオを守る会」会長の指導のもと、ダム建設予定地上流の湿地帯へ移植することとなった。
- ・平成13年3月、ダム建設予定地周辺に生息するホクリクサンショウウオの移設を行った。

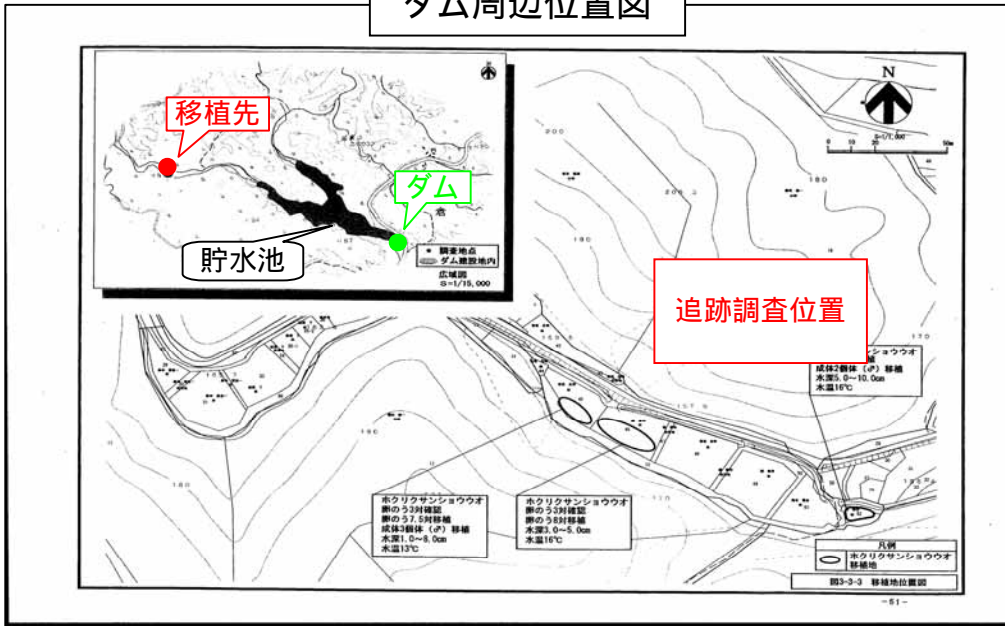
環境配慮の結果

- ・平成15年3月、移植後2年を経過したことから、その生息状況を追跡調査した結果、ホクリクサンショウウオの生息が確認され、移設によるホクリクサンショウウオ保全効果が認められた。

今後の留意事項等

- ・今後のダム試験湛水時に、移植先での追跡調査を実施し、ホクリクサンショウウオの生息状況を確認する。

ダム周辺位置図



追跡調査状況



追跡調査状況



成体及び卵のう確認



成体及び幼体確認

